

おくび

● 広報



— 次、僕かな？ —

新年度を迎え、町内小中学校では4月5日、一斉に入学式が執り行われた。小国小学校（今秀之校長）では、担任の先生から1人ずつ名前が呼びあげられ、元気よく大きい返事をして立ち上がる新1年生たち。まだ名前の呼ばれない子どもたちは、自分の番がいつなのか、隣の友達を見ながらその時を待っていた。

2019

5

No.775

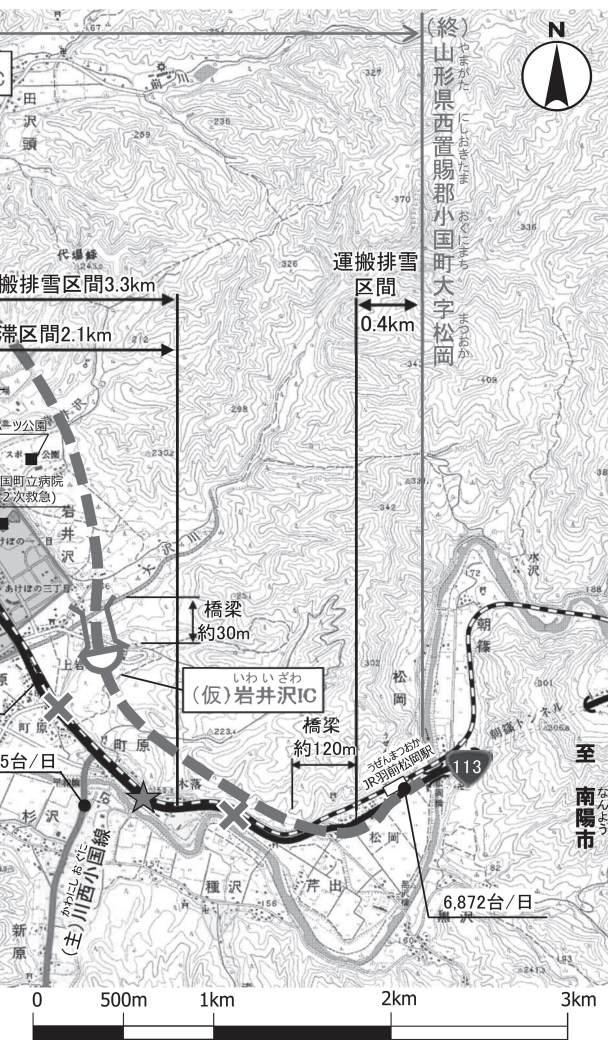
計画路線指定から24年。
待望の知らせ届く

地域高規格道路 新潟山形南部連絡道路

小国道路の新規事業化決定

（国道113号は重要物流道路に指定される）

地域高規格道路新潟山形南部連絡道路（以下「新山道」という。）の新潟県関川村金丸地内から本町松岡地内までの約13キロ区間の「小国道路」の新規事業化が、今年3月に決定しました。さらに、国土交通省では、国道113号を物流網の要となる「重要物流道路」に指定しました。今月は、新山道「小国道路」の新規事業化と整備中の梨郷道路、鷹ノ巣道路の概要をお知らせするとともに、重要物流道路指定によるメリットなどについてご紹介します。



◀新規事業採択時評価資料より抜粋

小国道路の今年度事業費に

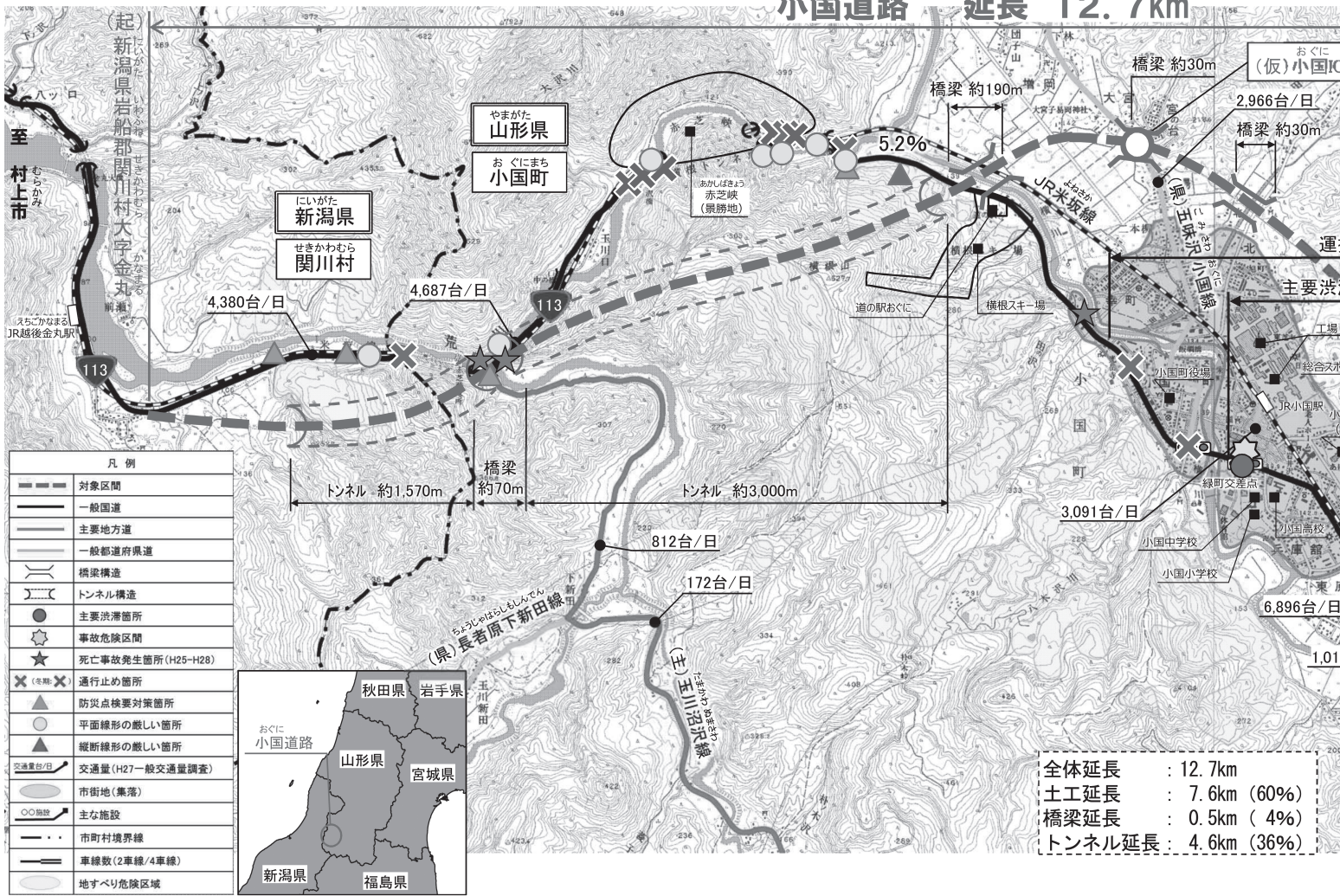
3億8000万円が予算化

国の社会資本整備審議会道路分科会東北・北陸地方合同小委員会（以下「小委員会」という。）の第7回会議が3月8日に、さらに社会資本整備審議会道路分科会第18回事業評価部会が3月

14日にそれぞれ開催され、新山道の新潟県関川村金丸地内から本町松岡地内までの「小国道路」約13キロ区間の新規事業化は妥当であると判断されました。

そして、去る3月29日に国土

小国道路 延長 12.7km



交通省から平成31年度の道路関係予算配分が公表され、「小国道路」に3億8000万円の予算が措置され、新規事業化が正式に決定しました。

小国道路のルート帯については、これまで「広報おぐに」でお知らせをしてきましたが、新規事業採択時評価の資料によると、小国道路の延長は約13km（新潟県側約2km、山形県側約11km）で、県境部分と本町玉川口地内から道の駅白い森おぐに付近まで計約4kmのトンネルを通行した後、中心部北側を通過して松岡地内に抜けるというルート概略が示されています。

そして、大宮付近の県道五味沢小国線と交差する地点にインターチェンジが、上岩井沢付近にハーフインターチェンジが設けられる計画になっています。なお、今回資料で示されているルートは概略であり、詳細のルートについては、今後の調査や測量等により決まることとなります。

現道の国道113号は本町の医療や生活、企業活動などを支えるとともに、物流や観光などさまざまな面で重要な道路であり、東日本大震災発生直後には日本海側と太平洋側を結ぶ路線として、物資輸送や救援等で大変重要な役割を果たしてきました。しかし、交通事故や冬期間の雪崩等による通行止めが発生し、広域迂回が余儀なくされるなどさまざまな課題も残されています。新潟と東北の中心都市仙台を結ぶルートである新山道の小国道路の整備により、新潟県側へのアクセスの向上や冬期間の安全性、信頼性の向上などが図られます。

小国道路の 今年度事業

今年度の小国道路の事業概要について、国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所の竹下正一事務所長に話を伺いました。

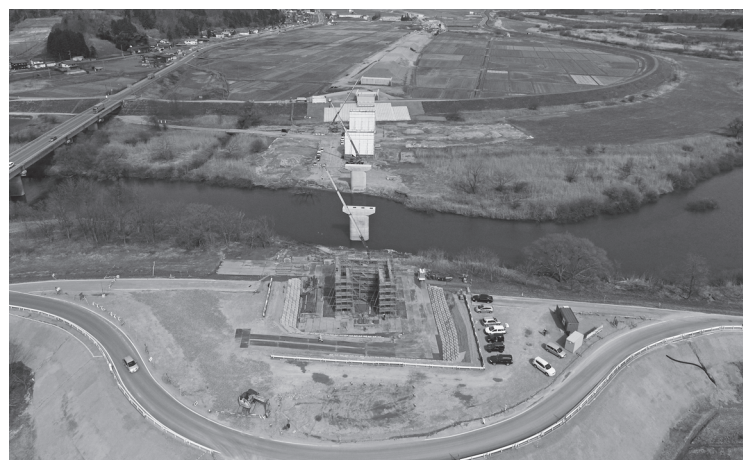
「道路が完成するまでには、



国土交通省
東北地方整備局
山形河川国道事務所



事務所長 **竹下 正一** 氏



▲整備が進められている梨郷道路の（仮）新幸来橋付近

での事業進捗率は約6割です。また、今年度は最上川に架かる（仮）新幸来橋の橋げたの整備や梨郷側の盛土整備などが行われる予定となっています。

鷹ノ巣道路は、国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所によると、平成31年3月末時点での事業進捗率は約3割です。現在大内湧地内のJR米坂線と交差する地点において、線路を越えるための橋梁の整備を進めており、今年度中には橋脚2基が完成する予定です。また、今年度は、主に鉄製の橋げたの製作や橋げたを現場で据え付ける際に必要となる土地の整備が進められることとなっています。

国道113号が重要物流道路に指定

さらに、国土交通省では道路法に基づき、物流の要となる「重要物流道路」に全国の高速道路や国道のほか、地方自治体が管理する地方道約3万5000kmを指定しました。地方自治体が

ただきながら、地域が活性化するように活用していただける小国道路の整備に向けて、事業展開を図っていききたいと考えています」。

整備が進む 梨郷・鷹ノ巣道路

新山道は、全体延長約80kmのうち、山形県側では赤湯バイパス、新潟県側では荒川道路の合計約11kmが平成21年からすでに供用が始まっています。

また、山形県側の南陽市梨

郷から長井市今泉までの約7km区間の「梨郷道路」と、新潟県側の関川村川口から関川村片貝までの約5km区間の「鷹ノ巣道路」の合計約12kmが事業区間として整備が進められています。今年度、梨郷道路に47億1000万円、鷹ノ巣道路に10億5000万円が予算配分されており、今後さらに整備が進められていきます。

梨郷道路は、国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所によると、平成31年3月末時点

地域住民の皆さまへの道路計画の説明や測量・地盤調査、道路の詳細設計、用地調査・交渉などを経て、工事着工、完成・供用という流れになります。小国道路の今年度事業としては、道路の計画を住民の皆さまに説明するとともに、測量・地盤調査を進めることとしています。道路整備は国主体の事業ですが、整備を進めるにあたっては、地域の皆さんの協力が必要不可欠です。地域の皆さんにしっかりと説明を行い、ご理解をい



国土交通省
北陸地方整備局
羽越河川国道事務所

事務所長 **渡辺 隆幸** 氏



管理する道路が重要物流道路に指定されると、これまでは被災した地方自治体が自ら復旧作業等を行う必要がありました。が、国が地方自治体に代わって復旧を行う事ができます。

これまで災害時に地方自治体及管理する道路を国が代わって復旧を行うためには、大規模災害復興法に基づいて非常災害の指定を受けることが必要でした。こうした中、東日本大震災や熊本地震では、多くの道路が寸断されたため物資や救援が

被災地へ届きにくい状況が発生し、「非常災害」の指定まで約1カ月の期間がかかっており、手続きの迅速化等が急がれました。

これに伴い、国土交通省による道路法に基づく「重要物流道路」指定を受けた地方道では、こうした手続きを経る必要がなくなり、迅速な復旧作業等への着手が見込まれます。

さらに、重要物流道路のうち、道路構造上支障のない区間については、平時の物流効率向



▲整備が進められている鷹ノ巣道路（大内淵地内）

上のため、国際物流等に使用される海上コンテナを積載した超大型車が自由に走行できるようにする規制緩和も行われる予定です。

一体的な 道路利活用策を

国土交通省北陸地方整備局羽越河川国道事務所の渡辺隆幸事務所長は、「新たな道路ができ、通行速度が上がっても、通過されては意味がありません。そのため、足を止めてもらえる

仕組みづくりも必要です。今後は、小国道路の完成に向けて、小国町に人が住み、物が行き来する環境を構築しながら、町の中に人を呼び込む仕組みづくりが大変重要になるのではないかと思います。」と話してくださいました。

新山道の小国町にかかる部分は、山岳地帯や河川が多いなど、建設にもさまざまな難しさがあるため、「小国道路」の新規事業化の知らせは、本町にとって希望の出来事であります。

事業化決定により、今後はさらに具体的に道路の活用方法等について議論していく必要があります。町では、新山道建設促進期成同盟会構成自治体や関係団体などとの連携を図りながら、小国道路の早期完成と新山道全線の早期整備実現に向けた活動を展開するとともに、地域内道路の効果的な利活用策の検討とあわせ、人を招き入れる魅力あるまちづくりを展開していきます。

小国町議会議員選挙

4月21日投票・即日開票



盛田 信明
(小国小坂町・63歳・初当選)



遠藤 和彦
(大宮・61歳・4回)



渡邊 重信
(緑町・48歳・初当選)



小林 嘉
(湯花・71歳・4回)



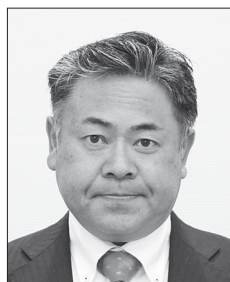
小関 和好
(増岡・60歳・3回)



安部 春美
(小股・71歳・6回)



高野 健人
(北・70歳・6回)



伊藤 弘行
(析倉・54歳・初当選)



間宮 尚江
(小国小坂町・54歳・2回)



柴田 伸也
(岩井沢・57歳・初当選)

任期満了に伴う小国町議会議員選挙が4月16日に告示され、4月21日に投開票が行われました。今回の選挙は定数10人に対し13人が立候補しました。当日有権者数は6,422人で、投票率は83.04%でした。開票は21日午後9時から町民総合体育館で行われ、その結果、投票総数5,333票、うち有効投票数は5,310票で、候補者ごとの得票数は下表のとおりとなりました。

翌日22日に当選証書付与式が行われ、当選者一人ひとりに遠藤公小国町選挙管理委員会委員長から当選証書が手渡されました。

山形県議会議員 選挙の結果

任期満了に伴う山形県議会議員選挙の投開票4月7日に行われました。長井・西置賜選挙区では定員2人に対し3人が立候補し、選挙戦が繰り広げられ、青木彰榮氏と五十嵐智洋氏が当選しました。

小国町での投票率は67.49%で、各候補者の得票数は次のとおりです。

青木彰榮氏	1,952票
五十嵐智洋氏	451票
竹田良則氏	1,880票

小国町議会議員選挙 候補者別得票数

当 選	盛 遠	田 藤	信 和	明 彦	5 7 3	票
〃	渡 重	邊 林	重 信	彦 信	5 6 7	票
〃	小 小	小 小	嘉 好	好 美	5 2 3	票
〃	安 高	関 部	和 春	好 美	5 0 9	票
〃	伊 藤	野 藤	健 弘	人行	4 7 0	票
〃	間 柴	宮 田	尚 尚	江 也	4 5 3	票
〃	柴 山	今 山	仲 康	成 子	4 1 3	票
次 点	〃	〃	久 英	秋 秋	4 0 0	票
〃	〃	〃	〃	〃	3 4 0	票
〃	〃	〃	〃	〃	3 3 0	票
〃	〃	〃	〃	〃	2 6 0	票
〃	〃	〃	〃	〃	2 4 6	票
〃	〃	〃	〃	〃	2 2 6	票

白い森まるごとブランドポータルサイト オープン！

皆さんは、旅行の計画を立てるときや休日に出かけるとき、どのようにして旅先の情報を集めるでしょうか。スマホが爆発的に普及した現在においては、いつでもどこでも気軽にインターネット検索ができるようになり、2017年にはスマホでのインターネット利用がパソコンを上回りました。

こうした状況を受けて、小国町では主に町外のスマートフォンユーザーをターゲットとして「白い森おぐに」のイメージや魅力をより見やすく、分かりやすく伝えるための地域型ポータルサイト「白い森まるごとブランドポータルサイト」を立ち上げました。ポータルには入り口という意味があり、このサイトに来れば小国町のさまざまな情報を得ることができるというものです。

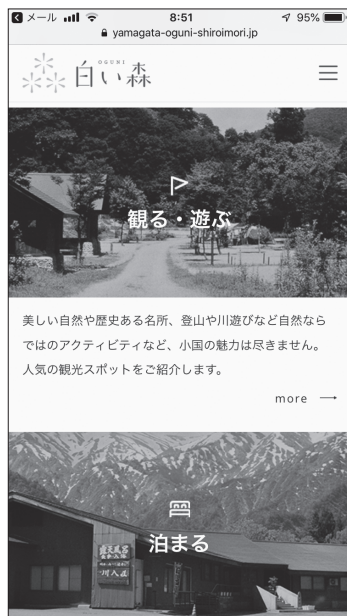
サイト内では写真や動画を多く使用して、「彩りゆたかな白い森」の美しい景色をたくさん発信し、町内の飲食店や宿泊施設、移住定住に関する情報を充実させることで、「行ってみたい」「住んでみたい」と思ってもらえるようなサイトを目指しています。

より多くのかたに見ていただけるよう、ブログ記事やイベント情報をこまめに更新し、サイト構成の調整なども行っていく予定です。ぜひ町民の皆さんにも

ご覧いただき、ご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。

ポータルサイトの公開にあわせて、プロモーション動画も制作しました。さまざまなシーンで活用できるように、短いものや冬に特化したもの、英語版や中国語版もありますので、小国町を紹介する際にどうぞご活用ください。

白い森まるごとブランドポータルサイトがより魅力的なサイトとなるよう、皆さんからのアイデアをお待ちしています。



白い森まるごとブランド

ポータルサイトへGo!!



【プロモーション動画】

- 白い森（1分12秒音楽のみ）
- 四季の移ろい（5分22秒音楽・テロップ）
*英語版、中国語（繁体字）版あり
- 白い森の冬（3分55秒音楽・テロップ）
*英語版、中国語（繁体字）版あり
- 彩りゆたかな白い森（1分50秒音楽・テロップ）
*英語版あり

総合政策課で貸出を行っています。ぜひご活用ください。



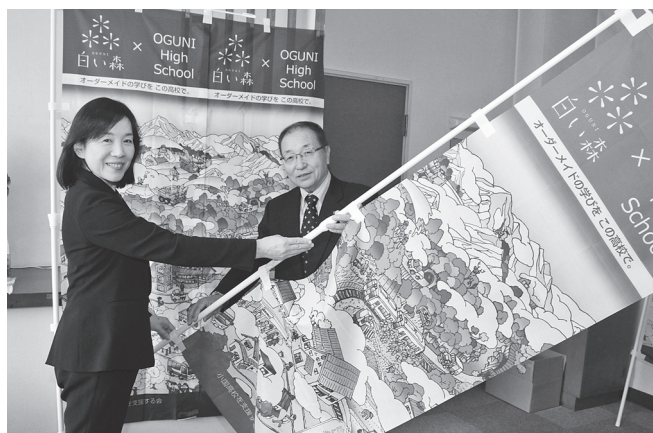
▲小国の四季を美しい写真で紹介するプロモーション動画



山形県立小国高校を支援する会のぼり旗贈呈式 小国高校のさらなるPRのために

山形県立小国高校を支援する会（安部昌晴会長）が、3月29日、小国高校（柿崎悦子校長）に学校PRなどに活用するのぼり旗72枚とポール60本を贈りました。

のぼり旗は、同校職員玄関協に飾られている卒業生によって描かれた町内の四季を表現した作品を2つに分けたものを制作し、青と緑、ピンクの3色がある。のぼり旗は今後、小国高校での各行事等で活用される予定です。



3歳児のためのファーストファニチャー贈呈式 初めて自分で組み立てる家具

3歳児へのファーストファニチャー贈呈式が、3月24日、おぐに開発総合センターで開催され、対象の親子連れ29組が出席しました。これは、小さい頃から町産木材と触れ合うことで、木工製品や地元への愛着を持ってもらおうと、東北芸術工科大学と株式会社オカムラ、町の3者が連携して取り組んだ事業です。贈呈式では、町内産のスギ材を使った幼児用机「デイク」が贈られ、式後には、子どもと保護者が協力して組み立てました。

平成31年度小国町交通安全祈願祭 町内の1年間の交通安全を願って

小国町交通安全推進協議会が主催する交通安全祈願祭が、4月4日、大宮子易両神社で行われ、小国地区交通安全協会や小国町交通安全母の会の会員など7団体39人が参加しました。

交通安全祈願祭の後、小国警察署のパトカー3台による交通安全啓発パトロールの出発式も行われ、参加者に見送られたパトカーが町内を巡回して交通安全を呼びかけました。



小国町消防団辞令交付式 前消防団長の伊藤孝太郎氏退任、新消防団長に佐藤義昭氏就任

消防団長の伊藤孝太郎氏（田沢頭）が、3月31日をもって退任され、4月1日付けで新たに佐藤義昭氏（舟渡）が消防団長に就任しました。

また、小国町消防団辞令交付式が、4月14日、おぐに開発総合センターで開催され、消防団員約100人が出席しました。この日は、新たに消防団員となった10人や昇格した幹部団員に対し、佐藤義昭団長から辞令が交付されました。



海外青年協力隊大河原沙織さんが表敬訪問

南米ペルーで環境教育を

国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊として4月からペルーに派遣されている大河原沙織さん（沼沢）が、3月25日、出国を前に仁科町長を表敬訪問されました。

中学生時代に英語弁論大会に出場したことがきっかけで海外に興味を持つようになり、進学先の酪農学園大学（北海道）で海外留学や協力隊OBのかたと交流したことが縁となり、在学中に応募したそうです。

大河原さんは4月2日に日本を離れ、ペルーの海沿いの町パラカスに2年間滞在しながら、自然保護区の管理事務所に勤務し、現地の環境保護の指導・教育に当たられています。

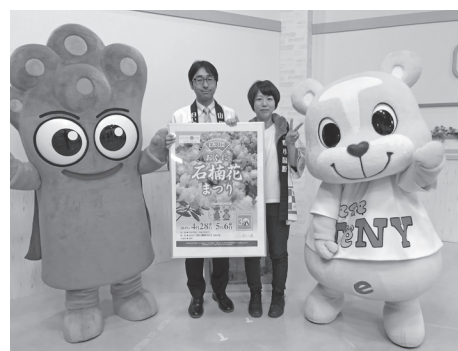
「1年間よろしくお願いいたします」

緑のふるさと協力隊 千田 有実子



はじめまして。第26期緑のふるさと協力隊の千田有実子です。出身は東京都葛飾区で、大学卒業後6年ほど、ヘリコプターの運航会社で働いていました。緑のふるさと協力隊に応募したきっかけは、田舎暮らしをしながら、今までやったことがないことをいろいろ経験したいと思ったからです。

小国町には4月10日にやって来まして、少しずつ活動を始めています。早速稲の種まきなどの農作業やイベントのお手伝いをさせていただきました。初めてのことが多いので、たくさんの発見がある毎日です。また、まだ来たばかりですが、地域の集まりにも呼んでいただいたり、野菜や山菜を分けていただいたり、皆様の温かさに感謝する日々です。これから1年間お世話になります。雪国の生活の知恵を沢山学びたいと思っています。そして、何かお手伝いできることがあれば、気軽に声をかけていただければ嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。



▲新潟に石楠花まつりのPRIにも行ってきました

「4月に雪！」

地域おこし協力隊 根本 俊輔

雪が降っていました。4月なのに。僕は4月が誕生日ですが、雪が降っている誕生日は初めてでした。今年の冬は小国町での2年目でしたので、ある程度の雪への対処やうまくサボるコツもわかってきたかなと感じました。1年目は降り積もった雪にシロップや練乳をかけて食べ、地元のかたに「バカだなあ」と言われつつも、「美味しいですよ！」と笑顔で言っていました。それに比べて今年の冬は特に何もせず、楽しさが少ないまま終わってしまったので後悔しています。



▲誕生日だるま

雪はとても厳しくとても辛いですが、それを上回るくらい雪を楽しんで、笑顔でいい思い出を毎年残していこうと思った春でした。

小国町に来てからもうじき丸2年になりますが、まだまだ初めての体験ばかりです。今年度も地域おこし協力隊として、また1年間みなさんよろしくお願いいたします。

山の「豊かさ」を伝え継ぐ

① スノヤマ

本町の約9割を占める広大な山林は、私たちの暮らしに多くの恵みをもたらしてくれます。それは、山菜やキノコをはじめさまざまな食材や道具素材、林産物といった形のあるものから、心の安らぎや愉（たの）しみ、生きがいといった精神的なものまで多岐に及びます。そのような山の「豊かさ」を、自然についての知識や利用の作法・技術とともに伝え継ぎ、「自然を愉しむ」暮らしを創っていくこと。それが、この小国での魅力ある「場」づくりにおいて重要となるに違いありません。

ここではシリーズで町内がかつてみられた、あるいは現在みられる自然との深いかかわりを紹介し、そのような山の「豊かさ」について見つめ直していきたいと思っています。

5月に入ると、飯豊・朝日連峰の奥山では、雪が消えたばかりの沢斜面にゼンマイが我先にと出てきます。一方、里では春の風物詩とも言えるゼンマイ干しの風景を見かけるようになります。

雪崩が頻発し高木の育たない急斜面に高密度で出るゼンマイは、白い森おぐにの代表的な山の幸と言えます。かつて干しゼンマイが高値で取り引きされていた頃は、その生産が、本

町を含む東日本豪雪地帯の山村における大きな経済基盤となっていました。そのような干しゼンマイの商品化は、早いところでは明治期末から大正期にかけての頃には始まったと言われており、例えば、北部地



区の五味沢集落では大正10年（1921年）頃には、それまで盛んであった養蚕に代わりゼンマイ生産が重要な現金収入源となっていたことが報告されています（※1）。

五味沢のように戸数が比較的多く、また、奥山から離れている集落では、スノヤマ（※2）と呼ばれる、山中での長期間泊まりがけによるゼンマイ採集が1980年代初め頃までおこなわれていました。寝泊まりのための簡易小屋が設

けられ、スノヤマの拠点となった場所はスノバと呼ばれ、徳網集落から荒川本流を3キロほど遡ったところにある針生（はんなり）平には6、7戸が集まった大きなスノバがありました。また、より上流にも1、3戸単位のスノバが4カ所ほど点在していました。県境を越えた末沢川にもスノバが数カ所ありましたが、こちらには五味沢や出戸集落の人の他、小股集落からも来ていたそうです。



▲スノヤマ（昭和63年大石沢）

この頃になると、ビニールシートで小屋をつくるようになった。

「もう五味沢でスノやったところのある年寄り衆はほぼいねえな。オレの親らの代だもの。」そう話すのは五味沢集落の齋藤力男さん（昭和18年生まれ）です。齋藤さんは小屋にはほとんど泊まらず、車で針生平の近くまで行って親たちのゼンマイ採り（折り方）を手伝ったと言います。

「5、6時頃には親たち山さ行くから一緒に行つてよ、ゼンマイ採ったら小屋に置いてきて。」



▲男ゼンマイ（左）と女ゼンマイ（右）
胞子葉となるのが男ゼンマイ、栄養葉となるのが女ゼンマイと呼ばれる。男ゼンマイは揉んでも柔らかくならず食用に向かないため採取されない。

ゼンマイの折り方にも作法があったようで、出ているもの全てを採るのではなく、一株のうち数本は残したと言います。そうしないと、翌年以降ゼンマイが細くなってしまうそうです。また、不思議なことに、どのような沢でも、上流に向かって右側

（左岸側）の斜面にゼンマイがよく出るのに対し、逆ピラと呼ばれる左側（右岸側）の斜面にはあまり出ないとも言います。スノヤマ時期の山の幸は、ゼンマイなど山菜だけにとどまりません。

「魚はよく捕れた。ちょうど釣れる時期だもの。ゼンマイ採りに行って、夕方、イワナなど何匹でも釣れるっていうそんな感じだったな。あと、その頃シイタケも出るんだ。シイタケは同じ木に毎年出るから、採ったことのあるナラの木覚えておいて回ってみるもんだ、ゼンマイ採りながらよ。」

いや、今はゼンマイを採る人少なくなったから太くなってるべな。懐かしいな。昔のゼンマイのとこさ行ったら、なじよ（どう）なってるもんだか。」

今では、クマ獲り衆以外、めったに人が立ち入らなくなった朝日山地の深奥部。その沢一本一本に、ゼンマイを求め歩いた先人たちの記憶が地名とともに眠っているのです。そして、それは単なる個人的な想い出であ



▲荒川上流部を望む（平成29年5月）
中央の開けた場所が針生平

家さ戻ってきてから今度は田んぼだ。それを毎日してた。親たちは小屋にずっと泊まっていた。4月末から1カ月ぐらいいは行ってあったな。

毎朝、行く人はみんな集まって、今日はおまえどこさ行く、オレあの沢さ行くって山分けして。昼まで一背負い採ってきて、親父はそれからお昼食へて、すぐ近場さちよこつとまた行って。一背負いで60キロぐらいいは背負ってきたごて。多い人で80キロ。女の人は小屋で揉み方専

門だ。採ったのをそのままにしばらくと堅くなってしまうから、すぐ茹でんだ。そして沢水に一晚げさわしてよ。それから広げて干して、揉んで。雨で干せねえときは、茹でてから雪の中さ入れて悪くなんねえようにしたもんだ。

雨降りの日は天気祭りだ。どこか一軒に集まってよ、お祭りしてた。一日中、酒のんで、おしゃべりして。テレビもあるわけだねえ、それぐらいなもんだ楽しみは。」笑いながら齋藤さんは話します。

「魚はよく捕れた。ちょうど釣れる時期だもの。ゼンマイ採りに行って、夕方、イワナなど何匹でも釣れるっていうそんな感じだったな。あと、その頃シイタケも出るんだ。シイタケは同じ木に毎年出るから、採ったことのあるナラの木覚えておいて回ってみるもんだ、ゼンマイ採りながらよ。」

いや、今はゼンマイを採る人少なくなったから太くなってるべな。懐かしいな。昔のゼンマイのとこさ行ったら、なじよ（どう）なってるもんだか。」

今では、クマ獲り衆以外、めったに人が立ち入らなくなった朝日山地の深奥部。その沢一本一本に、ゼンマイを求め歩いた先人たちの記憶が地名とともに眠っているのです。そして、それは単なる個人的な想い出であ

るだけでなく、どここの沢に何があるかなど、山から恵みを得るための具体的な知識でもあり、地域で伝え継いでいくべき大切な「財産」なのではないでしょうか。

※1 池谷和信、1989、「東北地方の奥地山村におけるゼンマイ生産地域の形成―明治後期から大正期における奥地山村の商品経済化の一類型として」『人文地理学』第41巻1号、71〜85頁。

※2 「スノ」とは、野外で泊まることを指し、「スノウ」と言う人もいる。

総務省の行政相談委員に 齋藤 恒助 さん（緑町）



この度、平成31年4月1日付けで総務大臣から齋藤恒助さんが本町担当の行政相談委員に再委嘱されました。

行政相談委員は、地域住民の相談相手として、行政サービスに関する苦情・意見要望、行政の仕組みや手続きに関する問合せなどの相談を受け付け、相談者と関係行政機関等との間に立って、苦情等の解決が図られるよう働きかける活動をしています。

■問合先 総務省山形行政監視行政相談センター
（☎023-632-3113）へ

新たに2人の医師が着任しました



神田 悟 先生



荒木 有宇介 先生

4月1日から町立病院の内科に荒木有宇介先生と神田悟先生が着任し、診療にあたられています。

荒木先生は山形市出身で、これまで日本海八幡クリニックに勤務され、専門は救急科です。荒木先生は、「これまでも地域医療に従事してきましたので、その経験を活かして皆さまのお役にたてるように頑張ります。困ったことがあればどんなことでもご相談ください。」と話してくださいました。

神田先生は岩手県盛岡市出身で、これまで山形大学医学部附属病院に勤務されていました。専門は腫瘍内科です。神田先生は、「自然豊かな小国町での生活をしみながら、病院では精一杯皆様の診療にあたらせていただきますので、よろしくお願ひします。」と話してくださいました。

令和2年度採用

小国町職員を募集します

■職種

- ① 上級行政（大卒程度）
- ② 中級行政（短大卒程度）
- ③ 上級土木（大卒程度）
- ④ 中級土木（短大卒程度）
- ⑤ 保健師

■募集人員

- ① ② 若干名
- ③ ④ ⑤ 各1人

■受験資格

- ① ③ 平成元年4月2日から平成10年4月1日までに生まれたかたで、大学を卒業・卒業見込みのかた
- ② ④ 平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれたかたで、短大を卒業・卒業見込みのかた
- ⑤ 昭和54年4月2日以降に生まれたかたで、保健師資格を有するかた（令和2年3月までに資格取得見込みのかたを含む）

■試験内容

- ▽第1次試験
- ① ③ 教養試験、職場適応性検査、作文試験

- ② ④ ⑤ 教養試験、専門試験、職場適応性検査、作文試験

▽第2次試験

第1次試験合格者を対象に面接試験を行います。

■試験日および会場

- ▽第1次試験 6月23日（日）
山形テルサ（山形市）
- ▽第2次試験 7月下旬～8月上旬 小国町役場

■募集期間 5月13日（月）から6月5日（水）まで（必着）

■受付時間および場所

午前8時30分～午後5時15分
総務課行政管理担当に提出してください。

■募集要項・申込書

○配布場所

小国町役場、健康管理センター、おぐに開発総合センターまたは町ホームページからダウンロード
※資料の郵送を希望するかたは問合先まで連絡ください。

■問合先 総務課行政管理担当（☎62-2212）へ

「東山紺野遺跡出土の黒曜石製石器」 を町の有形文化財に指定

東山紺野遺跡(岩井沢)から出土した黒曜石製石器が、3月26日に町の文化財として新たに指定されました。本町では、これまで37件の文化財が町指定文化財に指定されており(すでに指定されている文化財の詳細については役場HP上でも紹介しています)、本資料が38件目となります。新たな文化財の指定は「清安寺の不動明王」と「古田歌舞伎」(どちらも平成4年3月31日指定)以来のことです。じつに27年ぶりのことです。また、有形文化財の考古資料では第1号となります。

今回指定された石器は片刃石斧(片刃打製石斧)と尖頭器(槍の穂先形石器)の2点です。片刃石斧は12.2cm、尖頭器は9cmと非常に大型で、優美な形状をしています。どちらも黒曜石と呼ばれるガラス質で黒色の火成岩でできており、それぞれ周縁には、叩いて材を剥離させてできる鋭利な刃がつけられています。本町からこのような黒曜石は産出せず、理化学分析などの調査によれば、本石器の石材は青森県の深浦産であることがわかりました。

この石器が出土した東山紺野遺跡は1万5~6千年前の、いわゆる氷河時代に当たる後期旧石器時代終末期の遺跡です。この頃から土器が使われ始め、次第に縄文文化が花開いていきます。町内には、約3万年前とも言われる岩井沢遺跡をはじめ、後期旧石器時代の遺跡がいく

つも存在しており、縄文時代以前の後期旧石器時代における人々の暮らしや文化の移り変わりを通史的に論じることができる県内唯一の自治体です。今回指定された石器は、その一端を明らかにするものです。

この石器の原石が青森県深浦からどのようなルートをとって小国へ持ち込まれたのかについては今後の研究を待たなければなりませんが、この時代にはすでに、かなり広域にわたる人とモノの交流が存在していたということは間違いありません。そのなかで石器や石材を得て、それらを用いて大自然の恵みを享受しながら暮らしていたのです。この石器は、1万数千年も前の、そうした先人たちの暮らしぶりを知る上で重要な手がかりを与えてくれる文化財なのです。



▲片刃石斧



▲尖頭器

おぐにバレーボールスポーツ少年団 全国大会結果(3月28~31日・大分県)

惜しくも予選突破ならず。今後のさらなる飛躍誓う



第16回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会が、3月28~31日までの4日間、大分県で行われ、山形県代表としておぐにバレーボールスポーツ少年団が2年連続で出場しました。

予選リーグで鹿児島県や京都府(今大会第3位)、愛媛県の代表チームのほか、今大会優勝した滋賀県代表の草津はやぶさと対戦し、初戦から息をのむような熱戦が繰り広げられました。惜しくもセットを取ることは出来ず、予選敗退となりましたが、選手たちは県代表として、おぐにっ子の誇りを胸にチームが一丸となり、全国の強豪を相手に戦い抜きました。会場には、小国からの大応援団もかけつけ、おぐにバレーボールスポーツ少年団の応援歌が、会場中に響き渡っていました。

地域医療懇談会のお知らせ

町立病院では、現在取り組んでいる地域医療に対する考え方などを広くお知らせするとともに、町民の皆さまからご意見、ご要望をお聞きし、社会環境の変化に応じた病院にしていくために、地域医療懇談会を開催します。

■対象団体 各地区自治会、老人クラブ、スポーツ・文化団体など、町内で活動する団体や企業、任意団体（5人以上）

■開催方法

- ①町立病院へ電話で申込みください。
- ②院長のほか、関係する職員が出席します。
- ③会場設定は各団体でお願いします。
- ④進行は町立病院が行います。

■申込・問合せ先 町立病院（☎61-1111）へ

リサイクル図書について

資源の有効活用を図るため、総合センター図書室で不要になった本を町民の皆さまに提供します。どなたでも自由に、何冊でもお持ち帰りいただけます。ぜひご利用ください。

■日 時 5月7日(火)～5月21日(火)

■場 所 白い森ショッピングセンターアスモ

■問合せ先 教育振興課（☎62-2141）へ

食改料理教室のご案内

■期 日 5/20(月)、6/17(月)、8/26(月)、9/9(月)、10/21(月)、12/16(月)、1/20(月)、2/17(月)、3/16(月) 計9回

■時 間 10:00～12:00

■場 所 健康管理センター森のホール

■対 象 どなたでも参加できます

■参加費 1人500円

■持ち物 エプロン、三角巾

■申込み 開催日の1週間前までに下記申込先に電話で申し込みください。

■申込先 健康福祉課地域保健担当（☎61-1000）へ

介護予防教室のご案内

介護予防や認知症予防のための体操などを行います。目的や体力にあわせ、3つの教室を実施しています。

■内 容 ①笑顔で健康のつどい②体力アップ若返り教室③認知症予防健康サポート教室

■開催日 ①③月1回、②月1～2回

■場 所 健康管理センター

■対 象 概ね65歳以上のかた

■申込先 健康福祉課（☎61-1000）へ

町政懇談会のお知らせ

各地域や団体のかたがたから、身近な話題などをお聞きし、まちづくりについて意見交換する町政懇談会を開催します。

■対象団体 各地区自治会、老人クラブ、文化団体など、町内で活動する団体

■開催方法

- ①希望日時、懇談会テーマなどを明記した申込書を提出してください。申込書は役場またはホームページから入手してください。
- ②町長のほか、関係する課長などが出席します。
- ③会場設定、進行は各団体でお願いします。

■申込・問合せ先

総合政策課政策企画担当（☎62-2264）へ

出産支援事業のお知らせ

町では、妊娠・出産等に要する経済的負担を軽減し、安心して出産を迎えられるよう出産支援金を給付しています。

■助成対象者 母子健康手帳の交付を受けたかたで、申請時に妊娠中で小国町に住所のあるかた
※他市町村で母子健康手帳の交付を受け、小国町に転入されたかたで申請時に妊娠中のかたも対象になります。

■助成金額 妊婦1人に対し5万円（うち3万円は白い森共通商品券）

■申請方法 母子健康手帳交付の際に申請書をお渡しします。印鑑と本人または配偶者の銀行口座番号等が分かるものをお持ちください。転入者のかたは、母子健康手帳もお持ちください。

■問合せ先 健康福祉課（☎61-1000）へ

特定不妊治療費助成

■助成対象者 小国町に住所を有し、山形県特定不妊治療費助成の対象となるかた、または妻の年齢が43歳以上で夫婦合算の控除後の所得額が730万円未満のかた

■助成内容 体外受精および顕微授精の治療費に対し、上限10万円を助成

※助成内容等により上限額が変わります。詳細は健康福祉課に問合せください。

■申請方法 申請書と以下の書類を提出ください

- ①特定不妊治療費助成事業受診等証明書（県助成該当者は写し）
- ②県特定不妊治療費助成金給付決定通知書（県助成該当者のみ）
- ③特定不妊治療に要した費用に関わる領収書
- ④ご夫婦の所得証明書（県助成該当者は不要）
- ⑤所得額算出表（県助成該当者は不要）

■問合せ先 健康福祉課（☎61-1000）へ

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種について

平成31年度の対象者は、次の各年齢です。ただし、すでに肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがあるかたは対象外です。

65歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日生まれ
70歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれ
75歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生まれ
80歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生まれ
85歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生まれ
90歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生まれ
95歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日生まれ
100歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日生まれ

また、60～64歳のかたで、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有するかた（身体障がい者手帳1級相当）も対象になります。

■問合せ先 健康福祉課（☎61-1000）へ

医療用ウィッグの購入費用助成

町では、がん患者のかたの就労や社会参加を応援し、療養生活の質がより良いものになるように、ウィッグ(かつら)の購入経費の一部を助成します。

■対象者（すべてを満たすかた）

①小国町内に住所を有するかた②がんと診断されたかた③がん治療による脱毛のため、就労や社会参加等に支障があるまたは支障が出るおそれがあり、ウィッグが必要となっているかた④平成30年度以前に本事業の助成を受けていないかた⑤他の法令等に基づく助成等を受けていないかた

■助成対象経費 平成30年4月1日以降に、医療用ウィッグを購入した経費

■助成額 20,000円または、購入経費の2分の1の額のいずれか低い額

■問合せ先 健康福祉課（☎61-1000）へ

風しん抗体検査および 予防接種費用の助成

■助成対象

【抗体検査】小国町に住所を有し、次の①～③に該当するかた。ただし、過去に抗体検査を受けたことがあるかた、風しんに罹患したことがあるかた、および予防接種を2回実施したかたは対象になりません。

①妊娠を希望している23～50歳の女性（妊娠中、妊娠している可能性のあるかたは除く。）

②抗体価が16を超えるかたを除く①の夫および同居家族

③抗体価が16以下の妊婦の夫および同居家族

【予防接種】抗体検査の結果、抗体が十分でないこと確認されたかた

■助成金額【抗体検査】上限7,000円

【麻しん風しん混合ワクチン】上限10,640円

【風しんワクチン】上限7,290円

■受付期間 令和2年3月13日(金)まで

■問合せ先 健康福祉課（☎61-1000）へ

水資源保全地域に指定されました

山形県水資源保全条例に基づき、水道用、農業用などの公共のために使用される水資源を保全するために適正な土地利用を図る必要がある区域として、町内の民有林の全域が平成31年3月26日に「小国町水資源保全地域」に指定されました。

■水資源保全地域における事業届出制度

水資源保全地域内で土地取引（土地売却、土地賃借など）や開発行為（土砂採取、地下水等の採取、建物や工作物の設置）を行おうとするかたは、2ヵ月前までに県総合支庁への届出が必要です。

■問合せ先 【水資源保全条例について】山形県環境企画課（☎023-630-3043）へ【届出先】置賜総合支庁環境課（☎0238-26-6035）へ

入札結果情報（平成31年1月21日～平成31年4月20日実施）

単位(円)

入札日	工 事 名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H31.2.28	平成30年度ベッドサイドモニタ購入	あけぼの	H31.3.29	2,500,000	山形小木医科器械㈱	2,320,000
H31.3.1	平成30年度中学校教室冷暖房設備整備事業叶水小中学校多目的室等エアコン設置工事	叶水	H31.3.29	4,551,000	猪野電気工事㈱	3,700,000
H31.3.4	平成30年度岩井沢地区水路改修工事	岩井沢	H31.3.28	1,777,000	斎藤建設㈱	1,700,000
H31.3.28	平成30年度第1651号町道小坂町朝篠線道路災害復旧工事	小国小坂町	H31.6.14	12,933,000	㈱船山工務店	12,800,000
H31.3.28	平成30年度第1652号町道樽口足水中里線道路災害復旧工事	樽口	H31.5.31	4,366,000	玉川開発㈱	4,300,000
H31.4.10	平成31年度道の駅農産物・物産特産品直売所外構工事	小国小坂町	H31.8.30	38,485,000	㈱高橋工務店	38,000,000
H31.4.12	平成31年度町道舗装補修業務委託	町道全路線	H32.3.31	3,006,000	小国開発㈱	3,000,000
H31.4.12	平成31年度町道路路維持修繕業務委託(第1工区)	町中心部	H32.3.31	1,788,000	㈱船山工務店	1,650,000
H31.4.12	平成31年度町道路路維持修繕業務委託(第2工区)	東部・東南部	H32.3.31	2,070,000	安部工業㈱	1,800,000
H31.4.12	平成31年度町道路路維持修繕業務委託(第3工区)	南部	H32.3.31	2,562,000	㈱アラマサ	2,200,000
H31.4.12	平成31年度町道路路維持修繕業務委託(第4工区)	北部・北東部	H32.3.31	2,654,000	㈱横川建設	2,300,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

募集

町営住宅入居者募集

- ① 町営住宅小坂町団地
3DK 2戸(3・4階)
- 家賃 所得と家族構成による
- その他 所得制限あり
- ② 町営住宅あけぼの高齢者団地
1DK 1戸(1階)
1LDK 1戸(1階)
- 家賃 所得と家族構成による
- 対象
- ▽世帯所得が21万4千円以下
で住宅に困っているかた
- ▽60歳以上のかたで自立した
生活を送ることができ、同
居するかたが配偶者または
60歳以上の親族であること
- ③ 小坂町勤労者住宅
2DK 1戸(3階)
- 家賃 38000円
- 対象 町内事業所にお勤めのかた
- ①③共通
- ◎敷金 家賃の3カ月分
- ◎募集期限 5月10日(金)
- ◎入居時期 5月下旬以降
- ◎問合先 地域整備課建設管
理室(☎62・2431)へ

山形県立農林大学校 園芸教室受講者募集

- 期間 5月20日(月)から4回
(1回2時間)
- 会場 県立農林大学校「緑
風館」
- 募集人数 花きコース・野
菜コース 各30人
- 受講料 無料
- 申込期限 5月10日(金)必着
- 申込方法 ①氏名②住所③
電話番号④希望コースを明記
のうえ、電話、FAXまたは
メールで申込みください。
- 申込先 山形県立農林大学
校研修部(☎023・22・
8794)へ

お知らせ

冬眠明けのクマに
注意しましょう

春は、クマが冬眠から覚め、
エサを求めて行動し始めるた
め、遭遇の危険性が高まりま
す。昨年、町内のブナの実が
豊作となったため、今年は出
没が多くなることが予想され

ます。行き慣れた山でも、ク
マよけの鈴やラジオを鳴らし
て歩くなどの対策を万全にし
、万一クマに出会ったら、背を
向けずにゆっくり後退し、そ
の場を離れてください。

平成31年度自動車税 (県税)の納税について

自動車税の納期限は5月31
日(金)です。お近くの金融機関、
郵便局、各総合支庁税務担当
課、コンビニエンスストアの
ほか、インターネットを利用
してクレジットカードで納め
ることが出来ます。皆さん忘
れずに期限まで納めましょう。

ご案内

山形県看護協会 「健康まつり」

■日時 5月18日(土)

10時～15時
■場所 山形県看護協会会館
(山形市松栄1・5・45)

■内容 測定・相談コーナー、
体験コーナー、ナースのお
仕事体験と記念撮影、講話
等、ポスター・パネル展示
など

■参加費 無料

■問合先 山形県看護協会(☎023・
685・8033)へ

特定非営利活動法人 with優出張相談会

■日時

5月28日(火)10時～14時

■場所

おぐに開発総合センター

■内容

不登校やひきこもり等の無
料相談会

■その他

無料の相談会ですが、基本
的に予約優先となります。

■問合先

NPO法人with優・
安達(☎0238・33・
9137)へ

5月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 5月24日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 平成31年1月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 5月24日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 平成30年5月生まれ

■2歳児歯科健診

- ・期 日 5月15日(水)
- ・受付時間 13:00～13:15
- ・対 象 平成28年9月、10月、11月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他

母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センター

(61-1000) へ

子育て支援センターから

■5月の広場日程

広場名称	曜日	時間	申込
なかよし広場	月～金	9:30～11:30・13:00～15:30 (水・金は午後のみ)	不要
子育て講座「エアロビクス」	5月23日(木)	10:20～11:20 健康管理センター	必要
タッチケア教室	5月10日(金)	10:00～11:30 子育て支援センター	必要

■対象者 なかよし広場・子育て講座 就学前のお子さんとお家のかた
タッチケア教室 生後2ヵ月～歩行前のお子さんとお家のかた

■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談にに応じています。また、白百合保育園(水曜午前)、すみれ保育園(金曜午前)でもなかよし広場を設けています。詳細は各保育園にお問い合わせください。

■問合先 子育て支援センター(おぐに保育園内 ☎62-2330)・
白百合保育園(☎62-2436)・すみれ保育園(☎62-5284)

休日当番担当歯科医のお知らせ

5月12日(日)	長井 寺島歯科医院	0238-88-2903
5月19日(日)	南陽 加藤歯科医院(宮内)	0238-47-2216
5月26日(日)	米沢 金子歯科医院	0238-23-0909
6月2日(日)	川西 ふなやま歯科医院	0238-42-3057

求 人 情 報

右の表は4月16日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2019.5

5月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●5月27日(月) 水道料

●5月31日(金)

固定資産税、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先

町民税務課税政管理室

(62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
斎藤建設(株)	一般作業員	2人	8:00～17:00
安部工業(株)	一般作業員	1人	8:00～17:00
長谷川工業(株)	マシニングオペレータ	2人	8:30～17:00
医療法人社団緑愛会 満天の家	介護職(交替制)	1人	6:45～15:45他
遠藤建設(株)	一般作業員、土木施工管理技士、重機オペレーター	計4人	8:00～17:00
クアーズテックマシナリ(株)	技能職	1人	8:20～17:10
おぐに白い森(株)	医療事務	1人	8:30～17:15
(有)小国技研	ボーリング洗浄工及び作業管理補助	4人	8:00～17:00
(株)横川建設	配送運転手、営業(見習い可)、事務員、現場管理(1級又は2級土木施工管理技士)、作業員、自動車整備工、重機オペレーター見習い	計9人	8:00～17:00
(株)山芳工務店	電気設備工	1人	9:00～18:00
長井郵便局(日本郵便株式会社総本部)	郵便物・小包、配達・集荷	2人	8:00～16:45他
(株)高橋工務店	現場作業員、建築技術者(見習い可)、土木技術者(見習い可)	各2人	8:00～17:00
相馬建設工業(株)	バックホーオペレーター(経験者・見習い)	各1人	8:00～17:00
アクサ生命保険(株)長井オフィス	商工会議所・商工会共済・福祉制度推進スタッフ	2人	9:15～16:15他
(有)三栄自動車工業	自動車整備士	2人	8:30～17:30
山和建設(株)	土木施工管理技士(1級・2級)、建築施工管理技士(1級・2級)【本社】	計6人	8:00～17:00
荒川興業(株)	製造加工、製造加工【アークカーボン加工】	計5人	8:20～17:10
美森ファーム(株)	販売員	1人	8:00～16:00他
太平ビルサービス(株)置賜営業所	(請)日常清掃業務「小国町」	1人	9:00～11:00
(有)白い森よこね物産品直売所(道の駅白い森おぐに)	販売及び調理スタッフ、清掃員	計3人	9:00～18:00の間の5時間程度他

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。
※町ホームページに求人情報を掲載しています。

5月の あいイベント あいべグランドゴルフ大会



- 日 時 5月16日(木) 13:30～
- 対象者 どなたでも
- 持ち物 室内シューズ、スティック、ボール
(スティック・ボールは貸出可能)
- 参加費 1人500円(保険料込)
- 申込締切 5月11日(土)

マイクロバスウォーク&トレッキング

- 期日・場所
 - ①5月11日(土) 福島県五色沼ウォーキング
 - ②5月26日(日) 新潟県嶺形山脈トレッキング
- 対象者 どなたでも
- 持ち物 歩きやすい服装、シューズ、リュック
- その他 参加費・出発時間等は事務局にお問い合わせください。

■申込・問合せ先
(☎62-5808)

おぐにYui
スポーツクラブ

相 談

▽年金相談

- 日 時 5月22日(水)
10:30～14:00
- 場 所 役場大会議室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

第1回

越後米沢街道・十三峠トレッキング

全4回のトレッキングを通して、越後米沢街道十三峠の踏破を目指しませんか。

- 日 時 5月18日(土) 8:30～17:00頃
- コース 諏訪峠～宇津峠～大久保峠
(約12km)
- 集 合 旧白沼小中学校 8:30集合
- 対 象 小学生～大人
- 定 員 先着20人
- 参加費 2,000円(保険料、資料代等)
- 持ち物 長袖長ズボン、トレッキング
シューズ、帽子、雨具、手袋、飲み物、弁当、
敷物など
- 申込締切 5月15日(水)
- 申込・問合せ先
NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊
(☎62-5955) へ

東北電力(株)小国サービスセンターの 事業所統合について

この度、東北電力(株)小国サービスセンターが2019年6月30日をもって長井電力センターに統合することとなりました。小国サービスセンターの業務は、長井電力センターが引き継ぎます。皆さまにおかれましては、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

■統合先 長井電力センター(長井市中道一丁目5番46号)

■各種問合せ先

停電・緊急時	0120-175-366	平日・休日問わず24時間受付
電気設備に関して	0120-175-377	月～金曜(祝日除く) 9～20時
その他	0120-175-466	土曜(祝日除く) 9～17時

※年末年始(12月29日～1月3日)を除く

総 合 セ ン タ ー 図 書 室 か ら

～新着図書～

- | | |
|---------------------|---------|
| ◇学校の「当たり前」をやめた | 工 藤 勇 一 |
| ◇読書する人だけがたどり着ける場所 | 齋 藤 孝 |
| ◇戦後はまだ…刻まれた加害と被害の記憶 | 山 本 宗 輔 |
| ◇老けない人はこれを食べてる | 牧 田 善 二 |
| ◇作って飾ろう! 紙工作 | 誠文堂新光社 |

休館日 毎週月曜日・祝日

裁判所見学会のお知らせ

- 日 時 5月22日(水) 13:10～15:00
- 場 所 山形地方・家庭裁判所米沢支部
(米沢市中央4-9-15)
- 内 容 裁判員制度の説明、裁判手続き説明、法廷見学 など
- 定 員 15人(予約受付順)
- 申込方法 下記問合せ先に事前にお電話
でお申込みください。
- 申込受付時間
9:00～17:00(土日祝日を除く)
- 申込・問合せ先
山形地方裁判所米沢支部庶務課
(☎0238-22-2165) へ



●小国町役場 ☎62-2111(代)fax62-5464
 ●総務課（行政管理担当／管財・危機管理担当／財政担当） ☎62-2112 ●総合政策課 ☎62-2264
 ●会計室 ☎62-2406 ●観光経済室 ☎62-2416 ●農林振興室 ☎62-2408
 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260 ●国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403
 ●建設管理室 ☎62-2431 ●建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448



戸籍のまど

（ 3 月 届 出 分 ）

誕生おめでとうございます。

兵 庫 館 亀治中 ふ み（雄 莉 大 菜）

結婚おめでとうございます。

（ 小国小坂町 秋 保 孝 行
あけぼの 堺 愛 莉 ）

（ 幸 町 舟 山 邦 弘
新 湊 県 佐 藤 優 ）

おくやみ申し上げます。

古 田	木 村	和 夫	(87)
泉 岡	船 山	ち よ	(92)
小国小坂町	今 章	弘	(75)
岩 井 沢	伊 藤	保 治	(80)
小国小坂町	高 井	い ち	(90)
北	加 藤	澄 子	(92)
幸 町	高 橋	友 子	(78)
玉 川	伊 藤	徹	(61)
若 山	舟 山	光 雄	(93)
綱木箱口	井 上	たつ 糸	(90)
河 原 角	小 野	信 雄	(86)
舟 渡	佐 藤	コ ウ	(93)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（平成31年3月31日現在）

人口	男・・・	3,737 人（－ 36）
	女・・・	3,771 人（－ 42）
	計・・・	7,508 人（－ 78）
世帯数		3,044 世帯（－ 25）

編集後記

今年の広報を担当するのは、4年目になりました齋藤です。これまで各行事やイベントなどで多くのかたに取材をさせていただき、広報制作してきましたが、引き継ぎ今年もよろしくお願いいいたします。天皇の退位に伴い、元号が平成から令和へと変わりました。4年目となった私も、広報担当初年度の初心を忘れず、皆さんが読みやすい広報を作つてまいりますので、皆様からの多くの情報をお待ちしています。（齋藤）

仕事

vol.12

図鑑

認定こども園 すみれ保育園

代 表 者 園長 五十嵐 友明
 従業員数 24人
 所 在 地 小国町大字小国町133番地10
 事業概要 教育・保育を一体的に行う認定こども園

認定こども園すみれ保育園は、前身の「ベビーホーム」を開設してから今年で55周年を迎えました。子どもたちと保護者、そして地域のための認定こども園として、集団生活の中での遊びを通して感情や情緒を育みながら、創造性を引き出し積極的、意欲的に取り組む子どもを育てています。

すみれ保育園に今年4月から勤めている今野輝（ひかる）さん（小国小坂町）は、「私は、子どもが好きだったので保育士を目指しました。学生時代の実習時に、園の雰囲気や地元のかたがたの温かさ、昔からの友達の存在が大きいと思ひすみれ保育園を選びました。子どもたちそれぞれに個性があり、それに応じた援助や声掛けが難しいですが、先輩方の保育技術を見て、それを学んでいけるようにしたいです。まだ、保育士として駆け出しの身ですが、今後は男性だからできることを積極的にやっていきたいですし、何より子どもたちが笑顔で生活できるように、その笑顔の源になれる先生を目指して頑張りたいです。」と話してくださいました。

すみれ保育園では、年長児には鼓笛隊や茶道教室、英語・運動教室、年長児・年中児にはサツマイモなどの苗植えから収穫までの食育教室やカラーガード隊の活動など特徴的な取り組みがあります。子どもたちと保護者、そして地域の皆さんが安心して、子どもたちを預けていただけるこども園（保育園）をめざし、日々子どもたちと一緒に楽しく教育・保育を行っています。



▲ピアノを弾きながら子どもたちに歌を教える今野輝さん

ドローンがみた、 おぐにの風景

No.1

今月から、「ドローンがみた、おぐにの風景」と題して町内の風景やイベントなどを普段は目にすることのない角度から見た様子を紹介していきます。



① 「雪の中の巨大迷路」

今ではおぐにの冬の一大イベントとなった、今年で8回目を数える「雪の中の大冒険」。これを企画運営するのは、地区内の若者が組織する小玉川青年団イチコロ（藤田梨絵代表）だ。

迷路の中を子どもたちが駆け回る当日の様子は、広報おぐにやSNSで紹介しているが、上空から見る迷路は…。雪の中に真っ直ぐに路が掘られ、きれいな長方形の形の中に迷路がある。この迷路は、開催日前日にイチコロメンバーと地区内のかたがた、ボランティアスタッフが協力して制作している。豪雪地帯だからこそ各家庭にあるハンドガイド除雪機を使って、事前に設定した形に掘っているのだ。この雪の中に現れる巨大迷路は、イチコロと地区住民の努力の結晶なのである。